

第28回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会
(兼) JFA 第28回全日本U-18女子サッカー選手権大会関東予選
実施要項

- 1 主 旨 関東地区における女子サッカーの技術の向上と健全な心の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化、及びJFA 第28回全日本U-18女子サッカー選手権大会に出場するチームを決定することを目的とする。
- 2 名 称 第28回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会(兼) JFA 第28回全日本U-18女子サッカー選手権大会関東予選
- 3 主 催 一般社団法人 関東サッカー協会
- 4 主 管 一般社団法人 関東サッカー協会女子委員会、一般社団法人 山梨県サッカー協会
一般社団法人 山梨県サッカー協会女子委員会
- 5 協 賛 株式会社モルテン
- 6 期 日 2024年10月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)・14日(月): 予備日
- 7 会 場 10月5日 フジビレッジ人工芝2面(山梨県南都留郡鳴沢村8532-5 富士緑の休暇村内)
くぬぎ平スポーツ公園人工芝2面(山梨県南都留郡富士河口湖町小立6816-2)
10月6日 フジビレッジ人工芝2面
10月12日 くぬぎ平スポーツ公園天然芝1面
10月13日 くぬぎ平スポーツ公園天然芝1面
10月14日(予備日) 山梨学院向町サッカー場(山梨県甲府市向町1-1)
- 8 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会(以下「JFA」)に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、都県サッカー協会に推薦された単独チームであること。ただし、都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。
(2) 2006年(平成18年)4月2日~2012年(平成24年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2024年9月4日までにJFAに登録(追加登録も含む)されていること。ただし、都県高等学校体育連盟選手を除く。また高校生の選手登録は、5名以上を必須とする。大会趣旨を理解しゲーム中、高校生年代が常に出場していることが望ましい。
(3) クラブ申請制度の適用: JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・区分は問わない。ただし、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
(4) 外国籍選手 : 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(5) 上記(2)~(3)を用いても1チームが11名に満たない場合は、参加申込合計18名になるまで、同一チーム内の都県高等学校体育連盟選手も参加申込することが出来る。ただし、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会(予選含む)に参加申込した選手を除く。

- (6) 移籍選手 : 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。

9 参加チームおよびその数

参加チームは関東地区各都県より選出された代表チームによる計16チームとする。

東京 4チーム、 埼玉 2チーム、 神奈川 4チーム、 千葉 2チーム、
茨城 1チーム、 栃木 1チーム、 山梨 1チーム、 群馬 1チーム

10 競技方法

ノックアウト方式により全国大会に出場する代表4チームを決定する。

今大会においては3位決定戦は行わず、準決勝を戦った優勝チーム側を3番目の代表チーム、準優勝側を4番目の代表としていく。次年度のシード権については、第28回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会4位までの都県とする。

11 競技会規定

2023/24年のサッカー競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 試合時間 80分(前・後半40分)
- (2) ハーフタイムのインターバル 原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- (3) 試合の勝者を決定する方法(前記(1)記載の時間内で勝敗が決しない場合)
 - ① 1回戦 ペナルティマークからのキックにより次戦進出チームを決定する。
 - ② 2回戦以降 20分間(前・後半10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティマークからのキック方式により次戦進出または勝者を決定する。
- (4) 各試合の登録選手数: 18名まで(参加申込人数は30名とし、申込み後の変更はできない)
- (5) 交代できる数: 5名以内(ただし、延長戦は追加で1名の交代が認められる)
 - ① 後半の交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
 - ② ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
 - ③ 後半に3回選手交代を行った場合でも、延長戦において交代枠が残されている場合に限り、選手交代を1回行うことができる。
- (6) 交代要員の数: 7名以内
- (7) テクニカルエリア: 設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (8) ベンチに入ることができる人数: 13名以内(交代要員7名、役員6名)
- (9) 第4の審判員: 任命する。
- (10) アディショナルタイムの表示: 実施する。
- (11) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数: 2名以内

(12) 脳震盪による交代について：採用する

但し、会場ドクターが設置されず正確な判断が出来ない時は両チームの監督が了承した場合にのみ、交代を認めることとする。(交代できる数5名以内に含めない交代とする。ただし、人数は1名に限る。) また、脳震盪による交代を行った場合、対戦相手チームは1名の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。この追加の交代回数は「追加の交代要員」のためにのみ使うことができ、「通常の交代要員」には使うことができない。

1.2 懲罰

- (1) 本大会は、JFA 第 28 回全日本U-18 女子サッカー選手権大会予選のため、懲罰規定上の同一競技会とみなし、都県予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。また、本大会での消化できない出場停止処分は、直近の大会で消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は本大会競技委員長とし、委員については、委員長が任命する。
- (4) 本大会期間中に2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

1.3 参加申込

- (1) 1チームあたり36名(役員6名・選手30名)を最大とする。ポジションについては、GK、DF、MF、FWと記入する。また、大会参加申込締切日以降の選手変更は認めない。ただし、役員の変更は可能とする。なお、参加申込した役員のうち、少なくとも1名はJFA公認「C級コーチライセンス」以上の保有者でなければならない。
- (2) 参加チームは、JFA Web登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申し込み手続きを行うこととする。(入力期間：8月22日(木)～9月5日(木))
- (3) 下記書類一式を大会事務局までE-mailで送信すること
 - ① プライバシーポリシー同意書(PDF)
 - ② 参加料振込通知のコピー(PDF)
 - ③ プログラム購入申込書
 - ④ プログラム広告原稿(版下を完全データで送信すること)
 - ⑤ 都県予選結果報告書：第1代表のみ(参加チーム数、中学生・高校生それぞれの参加選手数を明記したもの)
- (4) 申込締切：2024年9月5日(木) 必着
- (5) 締切後の申込内容の変更は認めない。

1.4 参加料

- (1) 50,000円とする。(広告料10,000円を含む)
- (2) 2024年9月5日(木)までに指定の口座に振り込むこと。振込み手数料は振込人負担。

15 ユニフォーム：大会実施年度のJFAユニフォーム規程による。但し、以下の項目についてとくに本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GKとも）。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。選手番号は参加申込書に登録した選手番号をシャツの前面、背面に付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。なお、ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cmくらい）に背番号を付け、判りやすくすること。GKの交代用のユニフォームについても当日の試合に決定されたユニフォームと同じものを用意しておくこと。
- (3) ユニフォームの色彩、選手番号の大会参加申込締切日以降の変更は認めない。
- (4) ユニフォームへの広告表示については、JFA「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。WEリーグ・日本女子サッカーリーグチームについてはリーグ事務局を通してJFAの承認を得たものに限る。
- (5) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
- (6) 主審は対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。なお、両チームの2組のユニフォームのうちから、シャツ・ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (7) ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープの色はソックスの色と同じものに限る。また、アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツはユニフォームと同色とする。

16 表彰

- (1) 優勝チームには優勝カップを授与する。（次年度まで保管）以下第3位までに表彰状を授与する。
- (2) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場で行う。なお、本大会上位4チームは、JFA第28回全日本U-18女子サッカー選手権大会への出場資格を得る。

17 宿泊・弁当等

第1週：会場確保の都合により10月5日に勝ち上がった8チームは必ず

「富士緑の休暇村」へ宿泊をしていただきます。

※全チームが同宿となりますことをご了承ください。

宿泊申し込みに関しては、後日配信する宿泊申込書を大会事務局へ

ご提出ください。事務局より富士緑の休暇村へ申込書をまとめて提出します。

第2週：宿泊は斡旋しません。宿泊が必要な場合は各チームでお探しください。

なお、弁当が必要な場合は、近隣の宿泊先やお弁当屋さんにご相談ください。

18 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入することとし、大会本部、主催・主管者の責任は一切問われないものである。なお、試合会場では応急処置のみ主催者（主管サッカー協会）が行うものとする。

19 組合せ抽選会

2024年9月7日（土）19：00 予定：オンラインによる。

（詳細は後日御連絡いたします）

20 代表者会議

組み合わせ抽選会と同時に開催する。

21 その他

- （1）選手証：JFAWEB 登録システム「KICK OFF」から出力した写真を添付した選手証・登録選手一覧をカラー印刷したもののみとする。
- （2）メンバー用紙提出：試合開始 70 分前までに所定の場所に出場選手の登録選手証と共に提出する。（監督署名のこと）
- （3）メンバー用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限り認める。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することは出来ないが、GKについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申し込みをした 30 名の中からとする。
- （4）大会規定等に違反し不都合な行為のあった場合、そのチームの出場を停止する。
- （5）大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議の上決定する。

22 危機管理

- （1）荒天（落雷）時の対応については競技運営上の注意に記載のとおり別途定めるマニュアルを遵守すること。

※ ホームページ掲載にあたり、項目を一部省略しております。